

No.12 山形県西川町（地域ブランディング・関係人口創出）

地域力創造アドバイザー	利重 和彦氏（A710）
活用分野	地域資源を生かした地域経済循環、関係人口の創出・拡大、シティプロモーション・地域PR
活用期間（頻度）	令和6年度（月1、2回程度）
キーワード	#地場産品発掘 #販路開拓 #地域ブランディング #観光振興 #インバウンド対応 #メディア活用 #企業版ふるさと納税 #関係人口 #地域商業の活性化 #人材研修 #シティプロモーション

【目的】

地域資源の発掘や魅力発信等地域ブランディングを中心とした地方創生事業の実施により、移住・定住、関係人口の創出、地域資源を活用した地域経済の振興など地域再生施策の充実を図る。

【内容】

- NFT発行事業に対する支援
- 移住・交流体験ツアーの企画、助言
- 企業研修、行政研修の企画、誘致
- 自治体DXに対する支援



移住・交流体験ツアー

デジタル住民票NFTの発行

【成果】

- web3の技術を活用したNFTの発行を支援。
デジタル住民票や命名権NFT等を発行。自治体の新たな財源を得るほか、地域資源をNFTで販売することで、地域の知名度向上や観光客・関係人口を創出。デジタル住民とメタバー交流会を行うなど、新たな交流事業も実施している。
- 年3回の移住・交流体験ツアーを実施。延べ約50名が参加し、移住者との交流や四季折々の町の魅力を体験し、町イベントにも参加。
- 関係人口・関係企業の創出にむけ、企業研修や行政視察を企画。
1 企業の企業研修を3年連続で誘致するほか、2 自治体9名の行政視察を企画。
- 生成AIを活用した情報発信に関するDX職員研修を開催。自治体DXの推進を支援。



企業研修